

Irina イリーナ・メジューエワ Mejoueva

Piano Recital

シューベルト：

ピアノ・ソナタ 第14番 イ短調 D784

ショパン：

即興曲第3番 変イ長調 作品51

マズルカ 変イ長調 作品50-2

嬰八短調 作品50-3

英雄ポロネーズ 変イ長調 作品53

幻想ポロネーズ 変イ長調 作品61

ブラームス：

6つのピアノ曲 作品118

チケット販売開始

2024.5.1 wed

2024.10.14 mon

14:00 開演 (13:30 開場)

ホクト文化ホール中ホール

入場料 全席指定 4,000円
(当日 4,500円)

※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

- 主催 池田音楽教室
- 協力 日本ピアノサービス株式会社
- 後援 (株)シンエイ・ハイテック (株)アブラヤ
名古屋 TAKEUCHI 絵画教室 湘南の海
東京ますいわ屋 (有)アート・スペース・花ボケー
日本ピアノ研究会

- 前売券お取扱い ホクト文化ホール チケットぴあ Pコード: 259190 池田音楽教室
- お問合せ 池田 070-8543-6114 mail: rina.reipi81@gmail.com

メジューエワが1925年製 ニューヨーク・スタインウェイ ヴィンテージピアノで奏でる至福のひとつとき

プロフィール

イリーナ・メジューエワ



ロシア出身。モスクワのグネーシン特別音楽学校とグネーシン音楽大学(現ロシア音楽アカデミー)でウラジーミル・トロップに師事。1992年ロッテルダム(オランダ)で開催された第4回エドゥアルド・フリプセ国際コンクールでの優勝後、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。

1997年からは日本を本拠地として活動を開始。2003年、サンクトペテルブルク放送交響楽団と日本国内4都市で共演。2005～06年にはザ・シンフォニーホール(大阪)で4回にわたるリサイタル・シリーズに出演した。2006年からは毎年京都でリサイタルを開催しているほか、2017/18年のシーズンには東京文化会館・小ホールで日本デビュー20周年シリーズ演奏会(全3回)。2019年から20年にかけて名古屋・宗次ホールでベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲シリーズに出演するなど、精力的な演奏活動を展開している。日本デビュー25周年を迎えた2022年には、京都コンサートホールでラフマニノフの所有していたスタインウェイを使用したりサイタルに出演、その模様がNHKにより放送されて話題を呼んだ。

これまでにロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団、ロシア・シンフォニーオーケストラ、高雄市交響楽団(台湾)、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、オーケストラAfA、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、テレマン室内管弦楽団、九州交響楽団、広島交響楽団、山形交響楽団などと共演。

CD録音にも精力的で、多数のアルバムをリリース。「ショパン:ノクターン全集」(若林工房)は2010年度レコードアカデミー賞(器楽曲部門)に輝く。2006年度青山音楽賞受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞(クラシック部門、独奏・独唱部門)受賞。

著書に「ピアノの名曲 聴きどころ 弾きどころ」、「ショパンの名曲」がある。(いずれも講談社現代新書)

オフィシャルサイト: <http://www.mejoueva.net/>

1925年製 ニューヨーク・スタインウェイ ヴィンテージピアノ CD135



1925年製 NEW YORK STEINWAY CD135
'Art-Vintage'[®]
日本ピアノサービス(株) 所有

CDナンバーは、ニューヨークのスタインウェイ本社が貸し出しのために特別に所有したピアノの管理番号です。このCD135は、1925年に本社工場で製造され、長くコンサートやレコーディングに使われてきました。20世紀初葉は、今日のいわゆる「スタインウェイ・モデル」が完成した黄金期にあたります。このピアノの特筆すべき魅力は、圧倒的なダイナミックレンジの広さと演奏者の微細なタッチの違いに応じて自在に変化する多彩な音色です。

日本ピアノサービスは、1994年にCD135を入手し、スタインウェイの設計思想を熟知する熟練の技術者たちによって徹底したリビルトを行いました。本公演では'Art-Vintage'の名のもとによりがえった名器の鮮やかな音色にもご注目ください。

'Art-Vintage'[®] は日本ピアノサービス(株)の登録商標です。

日本ピアノサービスでは、私たちの目で選んだ古き良き時代の銘品を、その時代のピアノを知り尽くした渾身の技術でリビルトし、自信をもってお勧めできるピアノだけを'Art-Vintage'と名づけてご提供しています。その音色を現代に、そして次の時代へと手渡し続けていく。それが創業から90年以上に渡り研鑽を積んできた私たちの使命だと考えています。

(日本ピアノサービス株式会社)